

4 推進体制



1 推進体制

農業部門は、県とのワンフロア化による連携体制を継続しながら、JA との連携についても関係をさらに強化していきます。

畜産分野については、畜産プラザを拠点とし、畜産振興センターをはじめとした、関係機関・団体との連携を強化し活動をパワーアップします。

林業分野については、森林総合センターを拠点に施策の展開を図るものとし、農業・畜産・林業の3つの分野が、それぞれの拠点において、関係する機関・団体と連携を密にし、本市農林水産業の振興を図ることとします。

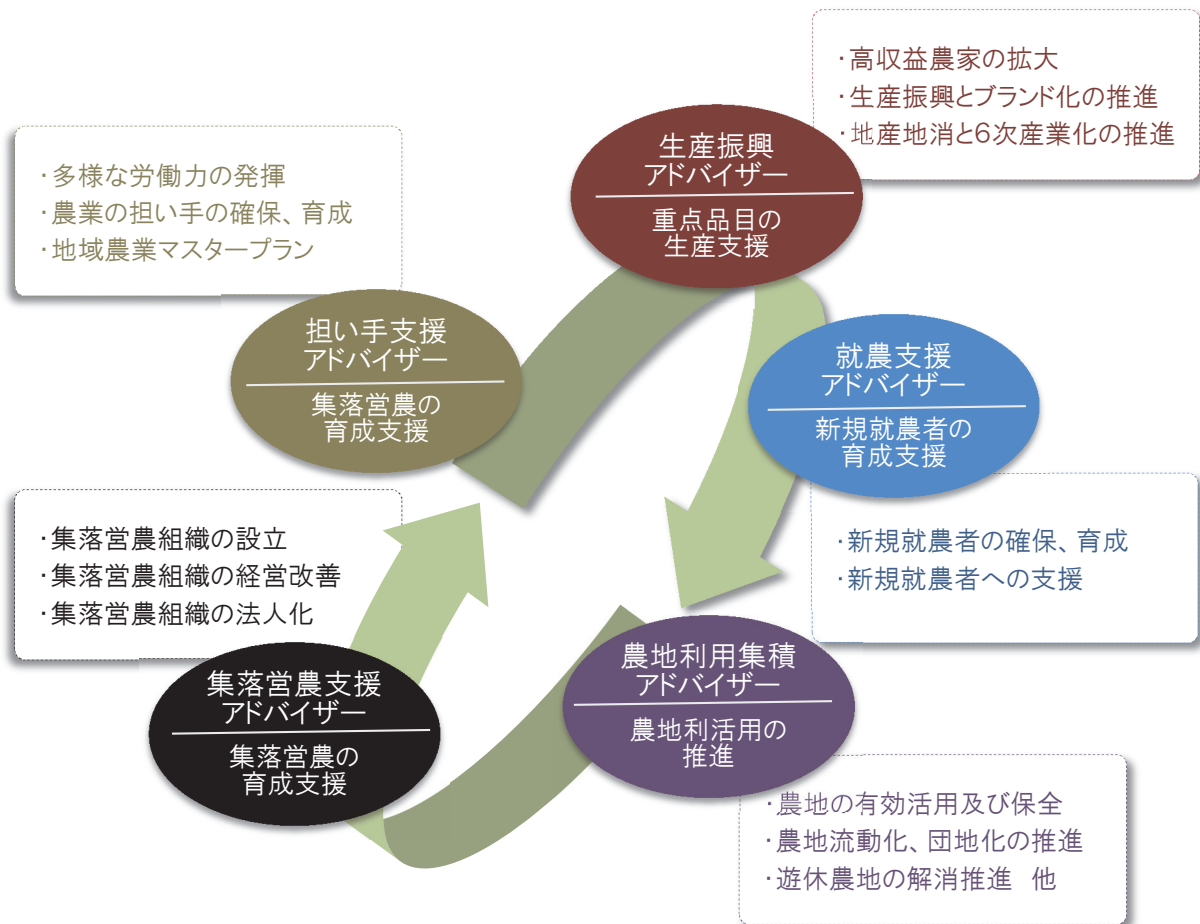
なお、東日本大震災により市役所中央館が倒壊したため、とぴあを仮庁舎として活用していますが、新庁舎をとぴあ南側に整備し、とぴあ庁舎一体となった新たな本庁舎の整備を進めています。

新庁舎の整備により、農業・畜産・林業分野をワンフロアに集約することとし、各分野が連携しながら、新たな農林水産業振興の拠点としていきます。

また、各分野を集約することによる現在の関係する機関・団体との連携については、一層の強化をしながら、農林水産業の振興を図ることとします。

2 マンパワーの活用によるビジョンの推進

各種施策の実行については、それぞれに専門のアドバイザーを配置し、本ビジョンを強力に推進します。アドバイザーの名称と、その主な業務は次のとおりです。



3 遠野テレビを活用した農業情報の発信によるビジョンの推進

アスト通信編成会議を開催し、遠野テレビを活用し年間計画によるアスト通信等を通じ、適時的確に、農林水産業に係る主要事業、農業技術及び取組事例などの情報を積極的に提供し、ビジョンの推進を図ります。

4 ビジョンの普及・推進及び検証

各施策は、遠野市農林水産振興協議会に取組み状況を諮りながら、事業の成果については、遠野市農林水産振興大会を開催し、進捗状況を交えた講演や事例発表、各部門における優良事例の表彰等により、本ビジョンの普及・推進を図ります。

また、集落座談会や各種研修会等を活用し、本ビジョンの普及・推進を図ります。

